調査票	令和06年度

施設カルテ

施設番号：140　　施設名：実相寺中央公園集会所

施設の概要

所在地	別府市大字鶴見字実相寺山3449-3	運営形態	指定管理者				
所属課	公園緑地課	年間運営日数（日）	365.00				
利用圏域	地域	運営時間※1	開館	9:00	閉館	22:00	
コミュニテイ区分	中部	運営人員（人）※2	正職員		任用職員		
施設用途	市民文化系施設		その他				
中分類	集会施設	指定管理者・委託者等	緑丘町自治会				
設置目的	自治会の陳情により自治会負担で建設。建設後別府市に寄附。地域のまちづくり、人づくりを推進することにより住民福祉の向上を図る目的で設置	防災拠点施設指定	指定なし				
		最寄りの類似施設	施設名		距離（m）		
設置条例	実相寺中央公園集会所の設置及び管理に関する条例	外観					
施設の現況	開設年月日：H9.7.10／主な利用者：市民／用途地域：第一種低層住居専用地域／標高：73.9／駐車可能台数：5						
建設費（円）	32,202,000						
取得価額等（円）	32,202,000						
補助金額（円）							
減価償却累計額（円）	23,999,987						
老朽化比率	74.53%						
施設概要	危険区域等の有無：噴火（鶴見岳）（伽藍岳） 避難所の指定：【一時】津波／地震／洪水／土砂／高潮						

土地情報

敷地面積（㎡）	187,070.82
所有区分	公有

建物状況

名称	構造	階数	建築面積（㎡）	延床面積（㎡）	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況
実相寺中央公園便所	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	1		5.29	2003/03/25(築22年)	38	老朽化対策の検討が必要	○		一部対応している
実相寺中央公園便所	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	1		5.29	2003/03/25(築22年)	38	老朽化対策の検討が必要	○		一部対応している
実相寺中央公園集会所	木造	1		101.88	1997/07/10(築27年)	22	老朽化が進行している	○		一部対応している

スペース構成の状況

名称	利用料収入（円/年）	延床面積(㎡)	年間利用者数（人/年）	利用目的別 利用者内訳（人/年）					利用状況	稼働率(%)	備考
				主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			
小会議室	0	21.66	75			75			目的使用	10.62	504/4745
大会議室	205,000	54.15	138					138	目的使用	10.62	504/4745

※1：24時間の場合は0:00～23:59と表記している

※2：業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3：稼働年数が耐用年数の
1/3未満　：問題なし
1/3以上2/3未満：老朽化対策の検討が必要
2/3以上　：老朽化が進行している

※4：1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

調査票	令和06年度

施設カルテ

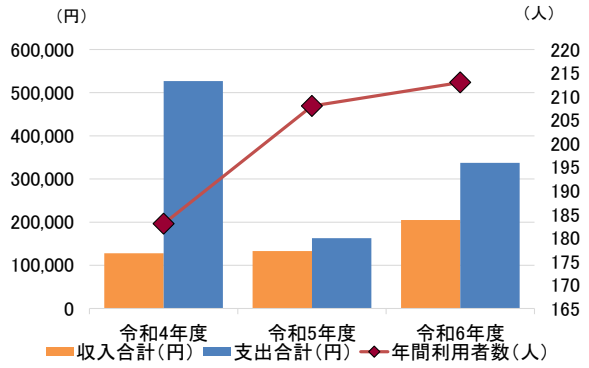
施設番号：140　　施設名：実相寺中央公園集会所

収入の状況	項目		令和4年度（2022）	令和5年度（2023）	令和6年度（2024）
	収入	施設使用料収入	128,000	133,000	205,000
		財産貸付料収入・目的外使用料収入	0	0	0
		負担金	0	0	0
		その他の収入	0	0	0
	収入合計（円）		128,000	133,000	205,000

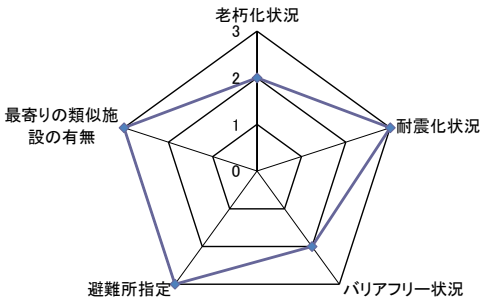
支出の状況	項目		令和4年度（2022）	令和5年度（2023）	令和6年度（2024）
	直営_人に係る支出	人件費	0	0	0
	直営_施設に係る支出	光熱水費	198,000	146,527	138,766
		工事請負費・修繕料	0	0	0
		土地・建物の賃借料	0	0	0
		土地・建物以外のリース料	0	0	0
		施設・設備管理委託料	0	0	0
		施設に係る_その他	0	0	0
	直営_事業運営に係る支出	事業委託費	0	0	0
		事業物件費（需用費・役務費等）	326,000	13,374	195,653
		事業運営に係る_その他	3,000	3,000	3,000
	指定管理料	指定管理料	0	0	0
	支出合計（円）		527,000	162,901	337,419
	利用者1人あたりのコスト（円/人）		2,880	783	1,584
	1㎡あたりのコスト（円/㎡）		4,686	1,449	3,000
	稼働日あたりのコスト（円/日）		1,444	445	924
	支出に対する収入の割合		24.29%	81.64%	60.76%
	減価償却費（円）		545,454	545,454	545,454
	減価償却費を含む支出合計（円）		1,072,454	708,355	882,873
	減価償却費を含む支出に対する収入の割合		11.94%	18.78%	23.22%

利用状況	項目	令和4年度（2022）	令和5年度（2023）	令和6年度（2024）
	利用者	183	208	213
	年間利用者数（人）	183	208	213

収支と利用者数の推移



レーダーチャート



老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『問題なし：3点』 『老朽化対策の検討が必要：2点』 『老朽化が進行している：1点』 『未登録：0点』
耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、 それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『耐震化状況　実施済：3点』 『耐震化対策中：2点』 『耐震化対策が必要：1点』 『未登録：0点』
バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『全対応：3点』 『一部対応：2点』 『未対応：1点』 『未登録：0点』
避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、 ない場合は1点とする。
最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、 ある場合は1点とする。